

Canbus. パッケージアプリ標準提案資料 (施工業務フロー管理)



株式会社システナ
DXデザイン本部

1. 見込める効果
 2. 本アプリの利用シーン
 3. 現状の運用が引き起こす課題
 4. Canbus. の特徴／強み
 5. Canbus. の導入実績
 6. 本アプリ導入までの流れ
 7. 導入後のサポート体制
 8. 問い合わせ先
- 付録: Canbus. パッケージ導入の手順

1. 見込める効果

施工業務フロー管理アプリの導入によって 見込める効果

①業務効率化

受注・施工までの管理、調達、手配などの施工業務フローのうち、受注から事前の現地調査までの業務効率を向上できる

②データの一元管理

受注から事前の現地調査までの業務に関わる各部門間で、情報を共有し進捗の見える化が実現する

③付加価値の向上

Excelからシステム管理へ移行することで、PC/スマホ問わず操作可能となるため、現地作業時にその場で確認、記入が可能となる

④データドリブン

蓄積したデータを分析、見える化することで、業務改善や経営判断に活用することができる

2. 本アプリの利用シーン

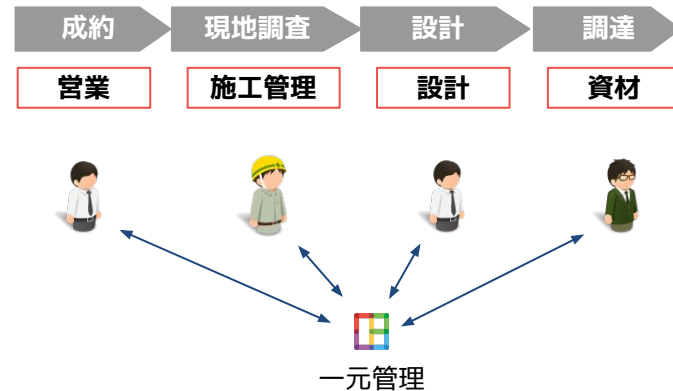
受注・施工までの管理などの施工管理業務がシステム化されていない場合..
部門間で進捗状況が共有出来ていない場合..

現状の運用



部門ごとにバラバラに紙やExcelで進捗状況を管理しているため、部門間で最新の状態が共有出来ておらず、手戻りやミスが発生している

施工業務フロー管理アプリ 導入後



部門間で進捗状況が見える化されて、
シームレスな情報連携、一元管理を実現できる
また、蓄積した情報を業務改善や経営判断に
活用できる

3. 現状の運用が引き起こす課題

現状の運用が引き起こす課題

課題①

手戻りやミス

リードタイム増

顧客満足度低下

etc..

経営層からは顧客満足度の
向上や売上/利益の拡大を
求められるが ..

現状の運用方法だと
稼働コストがかかり過ぎている

業務改善が必至

課題②

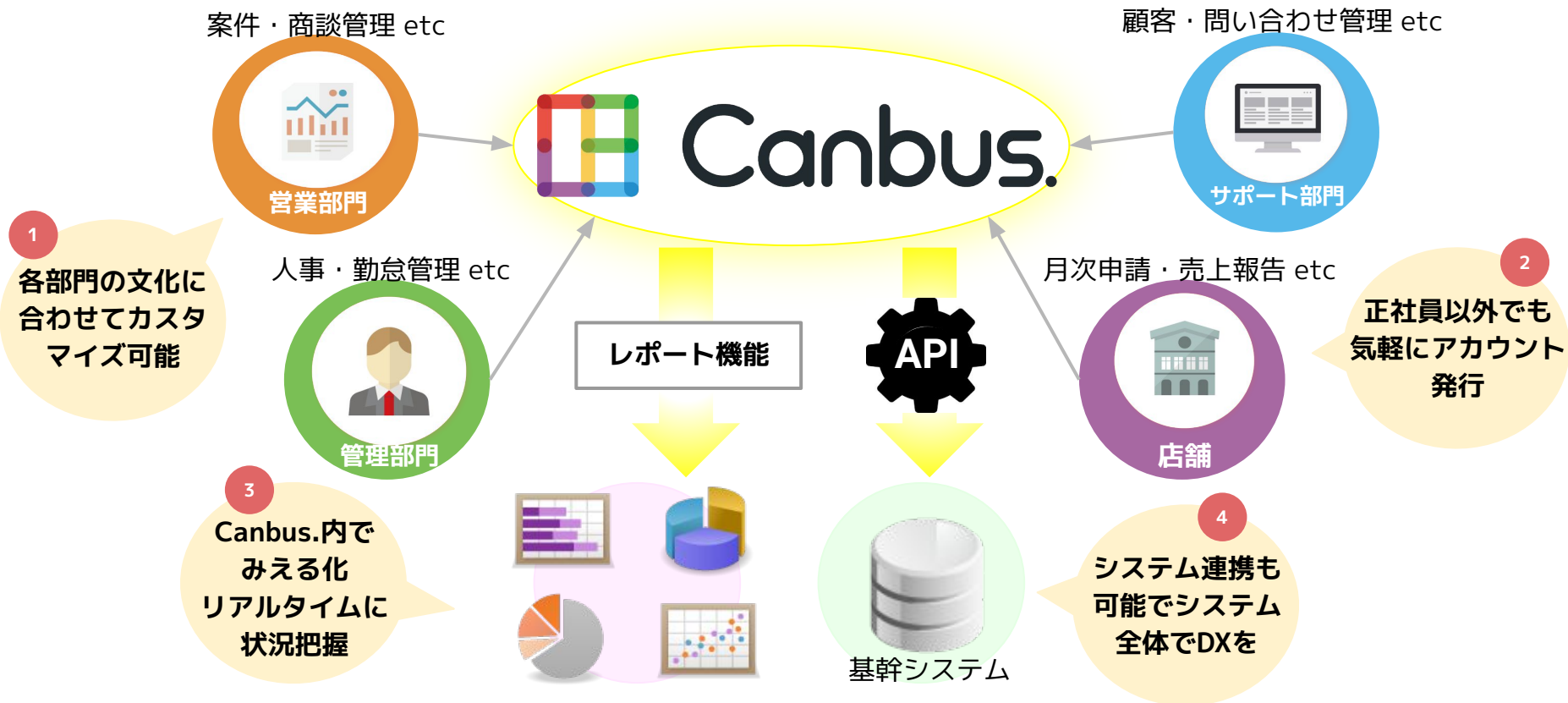
経験のある玄人社員に
業務が属人化して
しまっている

スキルのある
中堅の中途社員は
採用できない

経験の浅い社員の教育で
カバーしようにも現状業務
が仕組み化されていない

4. Canbus. の特徴 / 強み

Canbus. の特徴 / 強み



5. Canbus. の導入実績

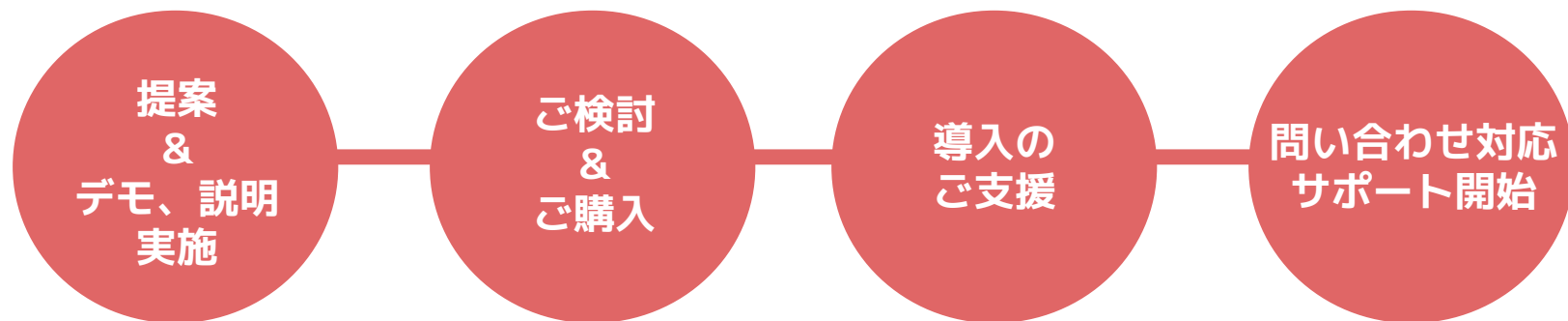
導入実績

Canbus. は1,500社以上の企業に採用されています。



6. 本アプリ導入までの流れ

ご購入から導入までの流れ



7. 導入後のサポート体制

無償サポート、有償サポートでしっかりサポートいたします。

無償

Canbus.
製品サポート

有償

パッケージ
アプリ個別の
サポート

8. 問い合わせ先

Link People for Happiness



DXデザイン本部

E mail : cs-sales-ml@systema.co.jp

TEL : 03-6367-3871

株式会社 システナ

本 社 〒105-0022 東京都港区海岸1丁目2番20号 汐留ビルディング 16F
TEL 03-6367-3871

大阪事業所 〒530-0013 大阪市北区茶屋町19番19号 アプローチタワー 18F
TEL 06-6376-3537

<https://www.systema.co.jp>

<https://canbus.com/>

東京証券取引所プライム市場（証券コード：2317）

付録: Canbus. パッケージ導入の手順

1. Canbus.へユーザー登録、役割登録、組織登録、所属登録をCSV一括インポートで行う
2. 本アプリをインポートする
3. 必要に応じてテーブル設定の通知設定、アクセス権設定を行う
4. 初期レコードデータを投入する